



ママズ スタンド MOM'S STAND

朝日新聞社

■担当部署 広告局、報道局、デジタル編集部、デジタル営業センター
■連絡先 広告局コンテンツプロデュース部 / 電話：03-5540-7761

概要

朝日新聞社では、子育てママ世代を応援するプロジェクト「MOM'S STAND」(ママズスタンド、通称エムスタ)を2013年9月から始めました。目指すは「ママたちが集まるニューススタンド」。編集・広告・デジタルが一体となり、月1回の紙面掲載やウェブサイトの随時更新をしています。

編集記事では同世代が抱えるさまざまな課題を切り取る「ジャーナルM」や、人気の女性誌『VERY』の今尾朝子編集長によるコラム「ハンサムマザーは止まらない」などの連載を展開し、広告では同一ロゴを使った広告特集やリアルイベントを実施・計画しています。初回は見開き2ページで掲載しました(協賛=サントリー/二連版)。

また『VERY』本誌でも「主婦こそ新聞プロジェクト」という企画が始まり、モデルの滝沢真規子さんが朝日新聞を購読し、気になった記事を紹介する「お受験の隣で、新聞読み始め」という連載が進行しています。

企画が生まれた背景や意図・ねらい

さまざまな広告主から「新聞には子育て世代に向けた商品やサービスの出稿場所がない」との要望やおしかりを数多く受けていました。また同世代をターゲットにした広告はテレビCMに偏りがちで、新聞社として狙っていきたい部分でした。さらに読者層としても強化したい世代であり、社内他部署との問題共有がうまくできました。



初回のエムスタ紙面は、見開き2ページで展開
(朝日新聞 2013年9月4日付朝刊)



2月のエムスタ紙面
(朝日新聞 2014年2月6日付朝刊)

反響

複数の広告主から「エムスタと組んで何が新しいことができないか」という問い合わせをいただきました。読者からは「このような内容を取り上げてほしい」という要望が寄せられたほか、エムスタについてつぶやいた朝日新聞社の公式ツイッターアカウントにも、多くのリプライがあります。

3月のエムスタ紙面
(朝日新聞 2014年3月3日付朝刊)



編集・広告・デジタルが
一丸となって発信